

第4次七尾市地球温暖化対策実行計画（2021年度 温室効果ガス排出量結果報告）

計画期間：2019年度～2030年度（基準年度 2013年度）

計画目標：温室効果ガス排出量を2030年度までに基準年度比で 40% 削減

対象温室効果ガス：二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン(HFC)

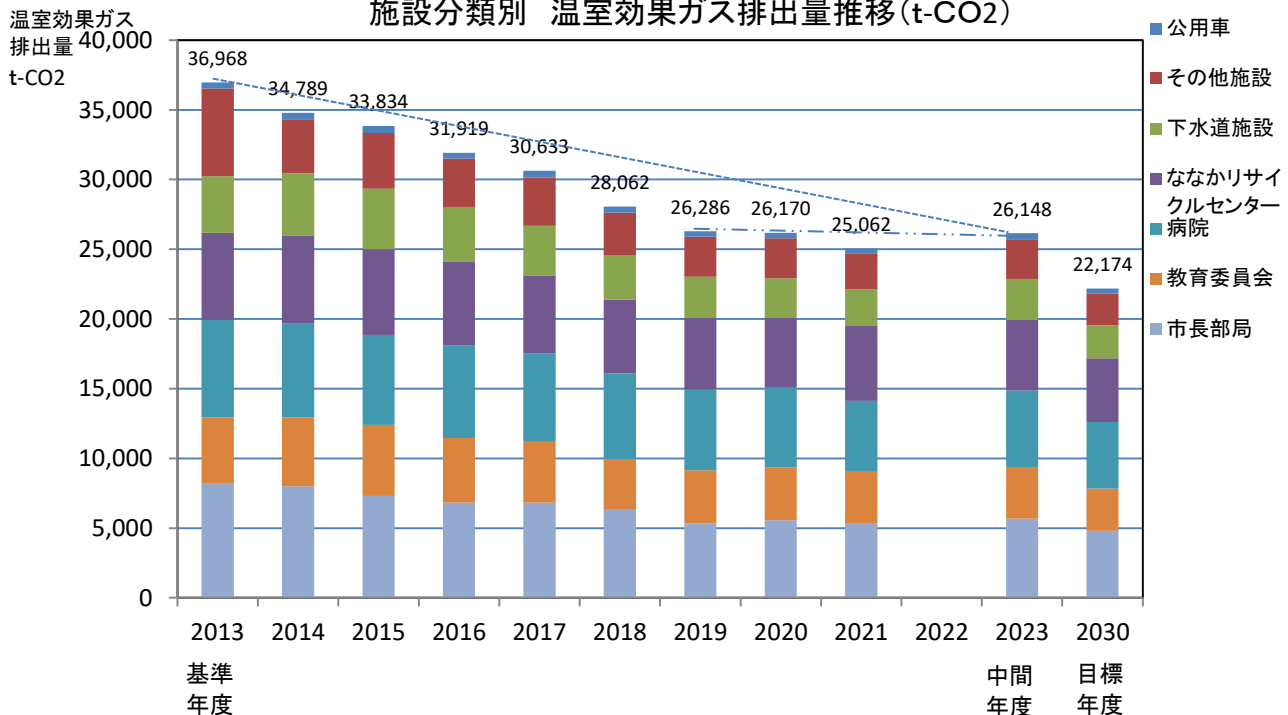
① 施設分類別温室効果ガス排出量

2021年度 施設分類別温室効果ガス排出量(t-CO2)

		基準年度		中間目標年度		目標年度		
		2013年度	2021年度	2023年度	2030年度	基準年度比(%)	基準年度比(%)	
事務系	市長部局	8,185	5,302	5,676	4,799	△ 35.2	△ 41	
	教育委員会	4,742	3,790	3,663	3,047	△ 20.1	△ 36	
事業系	能登総合病院	7,004	5,045	5,532	4,759	△ 28.0	△ 32	
	ななかりサイクルセンター	6,241	5,367	5,052	4,569	△ 14.0	△ 27	
	下水道施設	4,069	2,624	2,943	2,381	△ 35.5	△ 41	
	水道施設	3,740	1,614	1,877	1,459	△ 56.8	△ 61	
	その他	ななかりクリーンセンター	2,098	607	610	503	△ 71.1	△ 76
		ななかり中央埋立場						
		ななかり斎場						
	消防施設	450	348	364	301	△ 22.7	△ 33	
小計	23,602	15,605	16,378	13,972	△ 33.9	△ 41		
公用車	439	365	431	356	△ 16.9	△ 19		
計	36,968	25,062	26,148	22,174	△ 32.2	△ 40		
水道使用量(千m ³)	351	288	316	291	△ 17.9	△ 17		

2021年度の七尾市事務事業全体の温室効果ガス排出量は **25,062t-CO2**、基準年度比 **△32.2%**でした。
 ※なお、前年度に比べ、△3.0ポイントでした。(2020年度 26,170t-CO2)

施設分類別 温室効果ガス排出量推移(t-CO2)

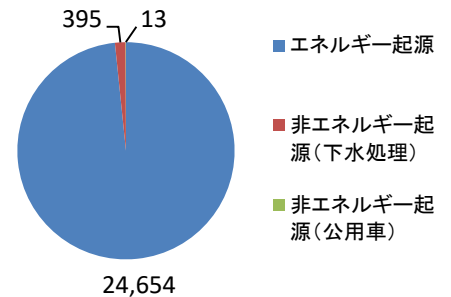


② エネルギー起源別排出量

起源別の内訳をみると、エネルギー起源CO₂ 24,654t-CO₂、非エネルギー起源CO₂ 408t-CO₂(非エネルギー起源CO₂の内訳:下水処理に伴うCO₂ 395t-CO₂、公用車運転に伴うCO₂ 13t-CO₂)でした。

エネルギー起源別温室効果ガス排出量(t-CO₂)

	2013年度	2020年度	2021年度	割合(%)
	基準年度			
エネルギー起源	36,523	25,767	24,654	98.37
非エネルギー起源	446	403	408	1.63
下水処理	431	391	395	1.58
公用車	15	12	13	0.05
計	36,968	26,170	25,062	100.0



エネルギー起源CO₂ : 電気や灯油、ガソリンなどのエネルギーの使用により発生する二酸化炭素

非エネルギー起源CO₂ (下水処理) : 下水処理に伴い発生したメタン、一酸化二窒素を二酸化炭素に換算した値

非エネルギー起源CO₂ (公用車) : 車両の走行距離から算出したメタン、一酸化二窒素、および、カーエアコンから排出されるハイドロフルオロカーボン(HFC)を二酸化炭素換算した値

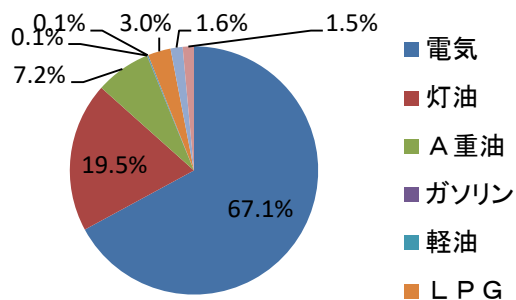
③ 排出要因別温室効果ガス排出量

排出要因別の温室効果ガス排出量の割合は電気 67.1%、灯油 19.5%、A重油 7.2%、その他の要因はそれぞれ 0.05%~3.0%以下となっており、すべての年度において割合の傾向は同じでした。

排出要因別温室効果ガス排出量(t-CO₂)

排出要因	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021年度	割合(%)	基準年度比(%)
	基準年度										
電気	26,831	25,243	24,663	23,025	21,573	19,522	18,085	17,931	16,815	67.1	△ 37.3
灯油	5,437	5,338	5,256	5,057	4,930	4,714	4,550	4,495	4,889	19.5	△ 10.1
A重油	3,013	2,354	2,226	2,223	2,381	2,236	2,107	2,242	1,806	7.2	△ 40.1
ガソリン	16	14	14	19	13	10	9	10	13	0.05	△ 18.8
軽油	37	35	36	40	37	36	31	37	34	0.1	△ 8.1
LPG	762	850	686	699	782	676	700	688	745	3.0	△ 2.2
下水処理	431	448	450	447	444	422	413	391	395	1.6	△ 8.4
公用車	439	506	503	408	474	447	391	377	365	1.5	△ 16.9
計	36,966	34,788	33,834	31,918	30,634	28,062	26,286	26,170	25,062	100.0	△ 32.2

排出要因別 温室効果ガス排出量割合(%)



(2021年度)

④ 部局別 温室効果ガス排出量

温室効果ガスの排出量が多い部局は、市民生活部、病院、建設部、教育委員会、産業部、企画振興部、健康福祉部、総務部、消防本部の順であり、基準年度とほぼ同じ傾向であった。

部局別 温室効果ガス排出量推移 (t-CO2)

	2013年度	2013年度	2020年	2021年度(R3)	
	基準年度	※R4部局	※R4部局	※R4部局	基準年度比(%)
総務部	2,311	1,556	812	735	△ 52.8
企画振興部	—	1,112	1,262	1,333	19.9
市民生活部	8,809	8,346	5,652	5,951	△ 28.7
健康福祉部	1,681	1,550	949	921	△ 40.6
産業部	3,504	3,504	2,353	2,141	△ 38.9
建設部	8,027	8,027	4,873	4,432	△ 44.8
消防本部	450	449	391	348	△ 22.5
教育委員会	4,742	4,981	3,777	3,790	△ 23.9
病院	7,004	7,004	5,724	5,045	△ 28.0
公用車	439	439	377	365	△ 16.9
計	36,968	36,968	26,170	25,062	△ 32.2

⑤ 公用車からの温室効果ガス排出量

公用車からの温室効果ガス発生量は基準年度比で約△16.9%の削減でした。

公用車からの温室効果ガス排出量 (t-CO2)

		2013年度	2020年度	2021年度	
		基準年度			基準年度比(%)
稼働台数 台	ガソリン車	148	120	109	△ 26.4
	ディーゼル車	84	62	48	△ 42.9
	計	232	182	157	△ 32.3
走行距離 km	ガソリン車	923,788	793,614	763,458	△ 17.4
	ディーゼル車	575,761	413,530	443,603	△ 23.0
	計	1,499,549	1,207,144	1,207,061	△ 19.5
燃料 ℓ	ガソリン車	82,303	81,255	76,342	△ 7.2
	ディーゼル車	90,648	68,541	67,951	△ 25.0
	計	172,951	149,796	144,293	△ 16.6
CO2排出量 t-CO2	ガソリン車	201	197	185	△ 8.0
	ディーゼル車	238	180	180	△ 24.4
	計	439	377	365	△ 16.9
燃費 km/ℓ	ガソリン車	11.22	9.77	10.0	△ 10.9
	ディーゼル車	6.35	6.03	6.53	2.8
	計	8.67	8.06	8.37	△ 3.5
CO2排出割 合 kg-CO2/km	ガソリン車	0.22	0.25	0.24	9.1
	ディーゼル車	0.41	0.44	0.41	0.0
	計	0.29	0.31	0.30	3.4